

令和5年10月11日 立川市広報課
送付文書 計3枚

報道機関 各位

ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団「第九演奏会」立川公演 2023

たましん RISURU ホールにおいて「スラブ最高のオーケストラ」と評価を確立したウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団が4年ぶりに立川公演を行います。ウクライナへの侵攻が始まってから、団員の中には軍に志願した人もいます。幾多の苦難を乗り越えて、本国では昨年9月より定期演奏会が再開されました。リハーサルや公演が空襲警報で中断することがあっても、ウクライナの人々は連日会場を満席にするほど束の間の時間を待ち望んでいます。

平和への願いを音楽に込めて、歓喜の歌・ベートーヴェン「第九」を、150名の立川第九合唱団と豪華ソリストが高らかに謳い上げます。



画像：左)ミコラ・ジャジューラ(指揮)

画像：右)ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

- 日程：2023年12月19日(火)19:00~21:00 開場:18:30
- 会場：たましん RISURU ホール(立川市市民会館)大ホール
- 料金：全席指定 S 席¥6,000 A 席¥5,000(税込み) 未就学児入場不可
- 出演：テチアナ・ガニーナ(ソプラノ)、アンジェリーナ・シュヴァツカ(アルト)、
ドミトロ・クズミン(テノール)、セルギイ・マゲラ(バリトン)
ウクライナ国立フィルと歌う立川第九合唱団(合唱)
- 合唱指導：郡司博、渡部智也、原田光
- チケット申し込み：たましん RISURU ホール (TEL.042-526-1311)

公演の内容については 主催:株式会社テンポプリモ(TEL.03-3524-1221)

プレスリリースについては 主催:公益財団法人立川市地域文化振興財団(TEL.042-526-1312)

共催:認定 NPO 法人おんがくの共同作業場 後援:在日本ウクライナ大使館

届け、ウクライナの魂の叫び！

National Philharmonic
Society of Ukraine KYIV

第九

指揮

ミコラ・ジャジューラ

Mykola Diadiura, Conductor

©三浦興一

ウクライナ国立 フィルハーモニー交響楽団

「第九演奏会」立川公演2023

©堀衛

Program

ベートーヴェン／交響曲第9番 二短調《合唱付き》作品125 ほか
Beethoven / Symphony No.9 in D minor, Op.125 "Choral"

合唱：ウクライナ国立フィルと歌う立川第九合唱団（合唱指揮：郡司博、渡部智也、原田光）

2023年12月19日 火 19:00開演
18:30開場

S席 6,000円 A席 5,000円 ムーサ友の会会員各席¥500引

※料金には消費税が含まれております。※未就学児の入場はご遠慮ください。

※曲目・曲順・出演者等が変更になる場合がございます。ご了承ください。

たましんRISURUホール
(立川市市民会館) 大ホール

主催：(株)テンポプリモ、(公財)立川市地域文化振興財団

共催：認定NPO法人おんがくの共同作業場 後援：在日本ウクライナ大使館

チケット取扱い ムーサ友の会発売 9月21日(木) 一般発売 9月23日(土・祝)

■たましんRISURUホール【窓口・電話】 042-526-1311 (9時～20時 / 毎月第3月曜日休館)

■立川市地域文化振興財団オンラインチケット <https://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp/>

お問い合わせ

テンポプリモ *Tempo Primo* 03-3524-1221 (平日10:30~18:00)

www.tempoprimo.co.jp

私たちは音楽で戦う—不撓不屈のウクライナ魂。やがてくる歓喜の世界へ!



ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団

National Philharmonic Society of Ukraine Kyiv

1995年ウクライナのキーウに本拠を置く国立フィルハーモニー協会の専属オーケストラとして創設される。同国の巨匠ロマン・コフマンの指導下、1996年には若手の第一人者ミコラ・ジャジューラが音楽監督に就任、フィルハーモニーのライセンコ・ホールで年間50回以上の定期公演を行うほか、旧ソ連を含むヨーロッパ全土から客演に招かれている。特にドイツとフランスでは近年人気が高く、ベルリン、ミュンヘン、ケルンの各フィルハーモニー、バイロイトの大劇場等でチャイコフスキー、ラフマニノフ等を演奏するほか、数日に渡ったロワールの音楽祭コンサートは、ハイビジョンでフランス全土に放映され大きな反響を呼んだ。ペンデレツキ、テオドラキス等の作曲家、クレームル、バシメット、クラインフ、ヴィルサラーゼ、パドゥラ・スコダ、アッカルド等著名演奏家との共演も数多く、東欧における最も優れたオーケストラとして評価を確立している。

※名称を「キエフ国立フィルハーモニー交響楽団」から変更しています。

ミコラ・ジャジューラ (指揮) Mykola Diadiura, Conductor

1961年キーウ生まれ。1980年からキーウのチャイコフスキー音楽院に学び、指揮法をロマン・コフマンに師事、在学中の86年から88年までロシアのオムスク・フィルハーモニー交響楽団の音楽監督を務める。1987年東京国際、88年ブダペスト国際各指揮コンクール受賞、小澤征爾からタングルウッドのサマーアカデミーに招かれ、バーンスタイン、プレヴィン等の指導を受ける。1988年シェフチェンコ記念キエフ国立歌劇場正指揮者、89年ソウル交響楽団首席指揮者を歴任、96年ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団音楽監督に就任。旧ソ連邦諸国を始め、ヨーロッパ、アメリカ、アジア等で幅広く演奏活動を行い、篤実な人格で多くの尊敬を集めている。



テチアナ・ガニーナ (ソプラノ)

TETIANA GANINA, Soprano

チャイコフスキー国立音楽院(キーウ)を卒業後、ウクライナ国立歌劇場のソリストを務める。ライセンコ国際音楽コンクール準優勝、アゼルバイジャン国際声楽コンクール優勝、ビルバオ国際声楽コンクール第3位、パロッティ国際声楽コンクールディプロマ獲得他、優勝・入賞多数。これまでにドイツ、スイス、アメリカ、デンマーク、日本等でツアーを行っている。



アンジェリーナ・シュヴァツカ (アルト)

ANZHLINA SHVACHKA, Alto

チャイコフスキー国立音楽院(キーウ)で声楽を学ぶ。アゼルバイジャン国際コンクール第3位、イワン・アルチェフスキー国際コンクール(ウクライナ)やクラウディア・タエフ国際コンクールで準優勝を果たしたほか、モンリオール・オペラフェスティバル、ベルリオーズ音楽祭に招聘され絶賛を博している。93年以来ウクライナ国立歌劇場のソリストを務めている。



ドミトロ・クズミン (テノール)

DMYTRO KUZMIN, Tenor

2005年チャイコフスキー国立音楽院(キーウ)を卒業。ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団ほかウクライナの主要なオーケストラに客演するほか、イタリアオペラを中心に幅広いレパートリーを有しウクライナ国立歌劇場のソリストとして活躍している。これまでにドイツ、オーストリア、スイス、オランダ、デンマーク、ポーランド、日本、タイ、チュニジア、ウズベキスタン等でツアーを行っている。ウクライナ名誉音楽家。



セルギイ・マゲラ (バス)

SERGIJ MAGERA, Bass

1997年リヴィウ州立音楽院を卒業。以来、リヴィウ歌劇場のソリストを務めるほか、98年よりウクライナ国立歌劇場のソリストを務める。ハンガリーでの国際声楽コンクール、マリア・カラス国際コンクール、ビルバオ国際声楽コンクール等で入賞を繰り返してキャリアを積むと共に、ドイツ、イタリア、スイス、フランス、オランダ、アメリカ等で演奏活動を行う。2016年にはイタリアの星勲章、17年にはウクライナのメリット勲章を授章。ウクライナ人民芸術家。



ウクライナ国立フィルと歌う立川第九合唱団

立川第九合唱団はオーケストラと『第九』を歌う合唱団として立川で活動してきた。合唱団員は長年指導者・郡司博と共にオーケストラ付き合唱作品を追及しながら芸術作品としての『第九』を目指し歩んできた。過去には多くのプロのオーケストラ・指揮者と演奏。2019年には初の海外オーケストラ、キエフ国立フィル(現ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団)との『第九』が実現し大きな盛り上がりを見せた。その後コロナ禍により立川第九の灯は消えかけたが今『第九』の復活を待ち望んでいたかつての団員が中心となり都心や近隣地域からの参加も含め150名が集結し、オーケストラと4年ぶりの再会を果たす。

郡司 博 (合唱指揮) Hiroshi Gunji

指揮を山田一雄、ハンス・レーヴライン両氏に師事。朝比奈隆、若杉弘、外山雄三、岩城宏之、J.フルネ、O.レナルト、E.インバル、C.エッセンバッハ、H.J.ロッチェ、ジョン・ミョンファンなど、内外一級の指揮者と共演し、プロオーケストラの代表的な演奏会でも活躍している。シノーボリ指揮『千人の交響曲』、G.ベルティエニ指揮ヴェルディ『レクイエム』、『千人の交響曲』等、その指導力は高く評価されている。バッハを中心とするオラトリオ指揮者としても活躍。ザルツブルグ大聖堂より5回にわたり指揮者として招聘された。コロナ禍において安心して合唱できるために一人一人の空間をキャビン化したシンガーシールドを考案。認定NPO法人おんがくの共同作業場代表。



たましんRISURUホール

(立川市市民会館) 大ホール

【会場までのアクセス】

[JR中央線・南武線・青梅線]立川駅下車 南口徒歩13分

[多摩モノレール]立川南駅下車 徒歩12分

[JR南武線]西国立駅下車 徒歩7分

[立川バス]立川南口発 国立駅行「たましんRISURUホール」下車 徒歩0分

※24時間対応・有料駐車場があります(ご利用者は最初の1時間無料)。

※駐車台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

TEL.042-526-1311

(受付時間9:00~20:00)
第3月曜(祝日の場合は翌平日) 休館

